

### はじめに

『ふろーらむ開設満10年』が経ち、『緑の基本計画公表8年目』に当る来年の「花のまちづくりセンター・ふろーらむ春のイベント」は、『花と緑と自然の市民まちづくり』総仕上げに向け、第3段ロケット“ま

ちなか・ふろーむ”の噴射を企画をしています。市民サロンでの市民の“まちなか・ふろーらむ”への思いと議論の経過を報告します。

### 1.“花のまちづくりセンター\*ふろーらむ”とは

「ふろーらむ」は、平成13年春に開設されました。「緑の基本計画(平成16年秋公

表)」では、改めてその性格と役割等を次のように示しています。

この施設は(略)市民と行政が共に取り組む“花と緑と自然のまちづくり”の拠点施設です。多くの“花好き・自然好き市民”の協力のもとで、花苗を育て、市内各所の“花と緑と自然のまちづくり”に供給しています。(略)“花と緑であふれる庭先・窓辺・まちかど”を創り・育てていくためには、(略)“ふろーらむ”自身が(略)積極的に活動の輪を拡げていく必要があります。  
(生駒市緑の基本計画 第2章 第6節)

### 2.“まちなか\*ふろーらむ”とは

「ふろーらむ」は、「花好き・自然好き市民の交流サロン」です。サロン参加者の何人かを市の施策を議論する「緑の市民委員会」に送っています。“サロン・ニュース”を発行し、市内の“花と緑と自然のまちづくり”を紹介しながら、ネットワークづくりに取り組んでいます。こうして、徐々に姿が見えてきた「まちなかの“花と緑と自然の市民まちづくり”の

の舞台」を《まちなか・ふろーらむ》と呼んでみます。これこそが、市民が待ち望み、緑の基本計画が目指す“花と緑と自然の先端都市・生駒”の姿です。「市民サロン」は「ふろーらむ」と協力し、この姿を着実に実現させつつあります。今後は、より多くの《まちなか・ふろーらむ》づくりを応援し、『緑の基本計画の総仕上げ』を目指します。

### 3. 次のスプリング・イベントは“まちなか\*ふろーらむ”で！！

“サロン・ニュース Vol.35”時点で“花と緑と自然のまちづくり市民活動”の紹介は30団体を超えました。市の花苗供給への応募は90団体を超えています。4月29日ごろの生駒は、一年で最も“新緑と花々”に彩られる季節です。市民サロンでは、平成24年春のイベントは、「現・ふろーらむ」と「すべてのまちなか・ふろーらむ」

を会場にと、企画しています。《まちなか・ふろーらむ》会場は、ささやかですが、市民がふと立ち止まる“小さなシンボル・フラッグ”が目じるしです。このフラッグは年々数が増えていきます。